【冨田副院長が症例の講演会を行いました！】

2018 年 11 月 1 日、医療法人清風会ホスピタル坂東の医療連携活動の一環として、つくば国際会議場（つくば市）に於いて、冨田副院長が抗精神病薬の使用経験について講演を行いました。

講演では薬理作用から考察する各薬剤の特徴等について、臨床現場の経験を通じた視点も踏まえつつ講演を行いました。当日は月初めの夜間帯の時間にもかかわらず、多くの関係者の方々に参加いただきました。

【冨田副院長によるわかりやすい講演】

【みなさん熱心に講演に耳を傾けています！】

医）清風会ホスピタル坂東では地域の医療・介護・福祉に貢献すべく、今回のような医療関係者向けの症例に関する講演活動のほか、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ精神保健福祉士などによる病気や健康増進の啓発、啓蒙活動など幅広く行ってまいります。

清風会はでは引き続き、多くの患者さん、利用者さん、そしてその家族の方々への医療・介護福祉サービスを通じた貢献に努めて参ります。そして、何よりも医療法人清風会の職員がやりがいや信頼を持てる組織であり続けるべく努力して参ります。

清風会は医療事業において身体合併症など内科、整形外科機能も併せ持つ精神科病院主体の「ホスピタル坂東」、介護事業において「老人保健施設寿桂苑」のほか、生活訓練施設である「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療、介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。また、医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。